

2025年5月30日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

G L P 投 資 法 人
代表者名 執 行 役 員 川 辻 佑 馬
(コード番号：3281)

資産運用会社名

G L P ジャパン・アドバイザーズ株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 川 辻 佑 馬
問合せ先 執 行 役 員 C F O 八 木 場 真 二
(TEL. 03 - 6897 - 8810)

優先交渉権の取得に関するお知らせ

GLP 投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する資産運用会社である GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、ブリッジスキームを通じた「GLP 八千代V」（以下「本物件」）の取得に関して、本日、ブリッジスキーム提供先である Nile1 合同会社¹ に対して「購入意向表明書」を提出し、本物件の購入に関する優先交渉権（以下「本優先交渉権」といいます。）を取得しましたのでお知らせいたします。

1. 本物件の概要

物 件 名 称	GLP 八千代V		
特 定 資 産 の 種 類	不動産信託受益権		
土 地	所 在 地	千葉県八千代市大和田新田 686-3	
	面 積	69,128.66 m ²	
建 物	建 築 時 期	2025 年 3 月	
	延 床 面 積	133,782.18 m ²	
物 件 特 性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 東関東自動車道「千葉北 IC」から 9.9km、八千代市の工業団地エリアに立地。 ■ 物流サービスを提供する株式会社ダイワコーポレーションが千葉県における旗艦施設として一棟全体を利用。 ■ 5階建ての各階へアクセス可能なダブルランプウェイを採用し、効率的な物流オペレーションを実現。 ■ 共用部にはカフェテリアのほか無人売店とラウンジを、庫内には空調用ファンを設置し、快適な就労環境を提供。 ■ ワンフロア約 25,000 m²の大規模な空間で、小分割区画（最小約 2,900 m²）の設定も可能。 		

¹ ブリッジスキーム提供先（Nile1 合同会社）と本投資法人、本資産運用会社及びスポンサーグループとの間に、資本・人的関係はありません。なお、スポンサーグループは 2025 年 3 月 1 日付で本投資法人のスポンサーの親会社であるアレス・マネジメント・コーポレーション（ニューヨーク証券取引所：ARES）及びそのグループ会社に変更となりました。また、本ブリッジスキームは売買契約締結を伴わない優先交渉権の取得のみのスキームであり、金融庁の定める「金融商品取引業者等向けの総合的な監督指針」に規定されるフォワード・コミットメント等（先日付での売買契約であって、契約締結日から 1 ヶ月以上経過した後に決済・物件引渡しを行うことを約する契約）には該当しません。

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 免震 PC 造を採用し安全性を確保するほか、非常用発電機や井水利用装置を導入し、災害時の事業継続性をサポート。 ■ CASBEE A ランク（新築）認証、BELS 認証（6Star）、ZEB-Ready 認証を取得済。
--	--

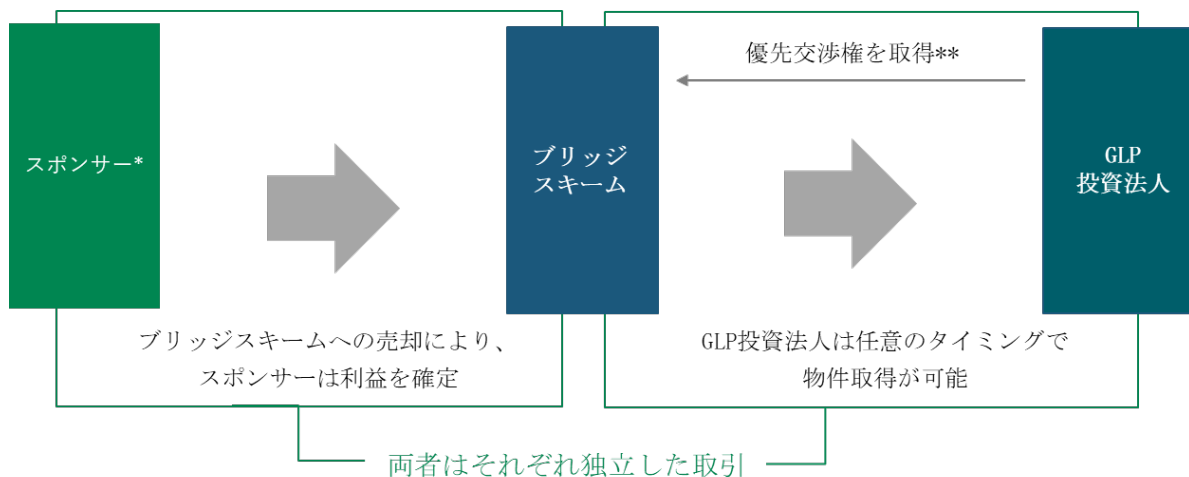
2. 本優先交渉権取得の背景・理由

本投資法人は、外部成長戦略として、スポンサーグループの開発物件と第三者物件の取得によりポートフォリオの質と収益性の向上の両立を目指しています。今般、本資産運用会社はブリッジスキーム（下記参照）を活用し、スポンサーグループが開発した本物件の購入に関する優先交渉権を新たに取得しました。

本優先交渉権の取得は、本投資法人の安定的な収益を生み出す優良な先進的物流施設の取得機会の確保を企図するものです。

（参考）ブリッジスキームを活用した GLP 投資法人の物件取得について

本資産運用会社は、下記のブリッジスキームを活用し、優先交渉期限までの随時のタイミングで優先交渉権を行使することが可能です。



* スポンサーグループが運用する開発ファンドを含む。

** 資産運用会社において優先交渉権を保有するものの、取得の義務はない。

3. 今後の見通し

本優先交渉権の取得による本投資法人の運用状況及び分配金の予想に与える影響はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス : <https://www.glpjreit.com>